

## 文終止の謎

井上 優 (国立国語研究所)  
mainoue@ninjal.ac.jp

### 1. 考えたいこと

・中国語における「文としてのすわりのよさ (悪さ)」

- (1) a. ??小王吃了饭。  
b. 小王吃了正宗的山西刀削面。(対象の具体化)  
c. 小王吃了两碗饭。(数量表現の付加)  
d. 小王把饭吃完了。(結果補語の付加)  
e. 小王吃了饭了。(語気助詞“了”の付加)  
f. 小王吃了饭就走了。(後続文の付加)
  - (2) a. ??我们照了相。  
b. 我们在山顶跟李老师一起照了相。(守屋 1995) (場面・様態の限定)
  - (3) a. ??我喝了咖啡。  
b. 张三：“怎么，睡不着？”  
李四：“我喝了咖啡。”(予想外の情報) (劉 2006)
  - (4) a. ??我们等了他。  
b. 我们等了他(半天)，可是他没来。(後続文の付加)
  - (5) a. ??小王做了工作。  
b. ?小王做完了工作。 cf. 小王把工作做完了。  
c. 小王终于做完了工作。(場面・様態の限定)
  - (6) a. ?小王吃了一顿饭。  
b. 小王在李老师家吃了一顿饭。  
c. 小王今天只吃了一顿饭。  
d. 小王没在我家住，吃了一顿饭就走了。
- ・基本的には「より具体的に述べる＝よりすわりがよくなる」。
- ・日本語では、事象の個別具体性と言語表現の具象性とは別の問題だが、中国語では両者が密接に結びついている。(井上 2006)
- a 文法カテゴリーとしてのテンスを持つ日本語は、事象を個別具体的な出来事として述べるように構造上なっている。
  - b 文法カテゴリーとしてのテンスを持たない中国語で事象を個別具体的な出来事として述べるには、言語表現の具象性を上げて個別具体的な出来事らしく述べる必要がある。

・中国語における「文としてのすわりのよさ (悪さ)」をより体系的にとらえたい。

## 2. 事態の非日常性・意外性と文終止

非日常的な出来事を伝える場合は“V了O。”が独立文として成立。(孔 1994)

(7) 他吃了毒药。／他们离了婚。

語気助詞“了”：発話者または聞き手の予想の範囲内の事態

動詞接尾辞“了”：発話者または聞き手の予想外の事態 (劉 2006)

(8) (=3b) 张三：“怎么，睡不着？”

李四：“我喝了咖啡。” (劉 2006)

(9) 破风筝：“孩子们比你强，你的那点体已大概穿在肋条上了！”

(子供らはお前よりよっぽどマシだ。お前のあのちっぽけなへそくりはたぶん後生大事にしまい込んでるだろう。)

方太太：“我是有，是穿在肋条上！(略)”

(確かに私は持ってるよ。確かに後生大事にしまい込んでいるのさ。)

(同上)

(10) “你昨天下水着凉了。”白慧说。

(常鸣：)“不是。我夜里没关窗户着了凉。”(铺花的岐路)

(「あなたは昨日水に入ったから風邪を引いたのよ」と白慧は言った。

「いや、僕は夜中に窓を閉めとかなかつたから風邪を引いたんだ」(と常鳴は答えた。))

(同上)

「情報価値の高い“V了O。”は独立文として成立する」というより「独立文としてすわりがよくない文を使うことが場面・文脈に適合する」ということではないか。

動詞接尾辞“了”：事態が「閉じた形」をとっていることを表すのみ。複数の事態を述べることにより時間の流れをつくりだす。

語気助詞“了”：事態そのものを時間の流れにそった「変化」として述べる。

(11) a. V了O

b. VO了



(12) A：(人が倒れているのを見て)

他这是怎么了？

B：他吃了毒药。(→「毒を飲んでこうなった」という気持ち。)

(13) 我是有，是穿在肋条上了上！(「それで？」「それがどうした？」という気持ち)

(14) a. 你昨天[下水着凉]了。

b. 我夜里[没关窗户][着了凉]。(→それぞれの事態の因果関係を強調)

### 3. 語気助詞の付加, 後続文の付加, 場面・様態の限定

語気助詞の付加, 後続文の付加は「場面性 (情景性) 付与」につながる。

語気助詞“了” (状況発生)

- ・話し手が発話時において「変化のある場面 (世界, 情景)」を現実のものとしてイメージしているという心的態度を表す。(結果的に事態そのものを時間の流れにそった「変化」として述べることになる。)

語気助詞“呢” (状況存在)

- ・話し手が発話時において「変化のない場面 (世界, 情景)」を現実のものとしてイメージしているという心的態度を表す。(1人の人物の写真は「全身写真」でしかないが, それに背景がつくと「1人の人物がいる情景」の写真になるのと同じ感覚。)

後続文の付加

- ・複数の事態を述べたほうが情景描写らしくなる。(1人の人物の写真は「全身写真」でしかないが, 2人の人物が並ぶと「2人の人物がいる情景」の写真になるのと同じ感覚。)

- (15) a. ??小王吃了饭。  
b. 小王吃了饭了。

- (16) a. 井上現在在学习汉语。  
b. 井上现在在学习汉语呢。  
c. 井上现在在学习汉语, 很忙。

- (17) (=4) 我们等了他 (半天), 可是他没来。

場面・様態の限定も「場面性 (情景性) 付与」につながる。その際, 「場面のサイズ」が問題になることがある。

- (18) (=2) a. ??我们照了相。  
b. 我们在山顶跟李老师一起照了相。

- (19) (=5) a. ??小王做了工作。  
b. ?小王做完了工作。 cf. 小王把工作做完了。  
c. 小王终于做完了工作。  
→「食べ終わった」その時をとりあげたい。

- (20) a. ??昨天晚上他洗完了澡。  
b. 昨天晚上他洗完了澡, 一连喝了三杯啤酒, 就去睡了。(木村 1997)  
→「昨晚」は「風呂から上がった」場面としては大きすぎる。

- (21) a. 小王在厨房包饺子呢。 (木村 2006)  
b. \*小王在厨房包饺子了。 (同上)  
c. 小王去厨房包饺子了。 (同上)  
d. 小王昨天在李老师家包饺子了。  
→ 「台所」は「餃子をつくる」動作の存在場所としては適切なサイズだが、  
「餃子をつくる」一連の過程を変化として述べるには小さすぎる？
- (22) A : 小王昨天在厨房干什么了?  
B : 他在厨房 [包饺子] 了。(穴埋め型返答)

### 引用文献

- 井上 優(2006)「日本語から見た中国語」『日本語学』25-3, 明治書院  
木村 英樹(1997)「動詞接尾辞“了”の意味と表現機能」『大河内康憲教授退官記念 中国語学論集』東方書店  
木村 英樹(2006)「「持続」・「完了」の視点を超えて—北京官話における「实在相」の提案—」『日本語文法』6-2, くろしお出版  
孔 令达(1994)「影响汉语句子自足的语言形式」『中国语言』243  
守屋 宏則(1995)『やさしくくわしい中国語文法の基礎』東方書店  
劉 綺紋(2006)『中国語のアスペクトとモダリティ』大阪大学出版会